

近畿支部会報2012年新春号

新年のご挨拶

近畿支部長

明けましておめでとうございます。昨年は東日本大震災に続いて、近畿地方を台風が襲い、今までにない大きな被害があった年でした。多くの方が亡くなられ、今なお多くの方が避難生活を余儀なくされています。被災された方が、一日も早く普通の生活を取り戻されますように、心からお祈りします。

さて、サーバス近畿支部を振り返ると、今年の漢字に選ばれた「絆」通りの年でした。震災への支援から始まり、確実に会員同士の繋がりが出来て来たように思います。本当にありがたい事で、私は何時も皆様の温かみを心に感じながら、サーバスの事を出来るのが何よりの喜びであり、感謝です。今年も又、会員同士が多く出会い、交流を深められる年になりますように願ってやみません。



日本サーバスを振り返ると、今年創立50年を迎えます。日本にサーバスを創り、成長させて下さった諸先輩に感謝し、私たちの活動を豊かな物として、次世代に引き継げるように、皆で力を合わせて、今年もサーバス活動を続けましょう。どうぞよろしくお祈りします。

今回の会報は、次の内容でお届けします。

- | | |
|-------------------|--|
| 1、総会報告 | 支部長 |
| 2、トラベラー報告 | 堺市 O.N |
| 3、トラベラー受け入れ報告 | 和泉市 A.K
池田市 K.H
東大阪市 M.T
京都市 K.K
堺市 S.H
京都市 H.T |
| 4、会員交流ページ「北から南から」 | 堺市 S.H
生駒市 T.S |
| 5、お知らせとお願い | 支部長 |

今回は執筆者が多彩です。楽しんでお読み下さい。

1、総会報告

日時:2011年12月11日(日) 場所:大阪弥生会館

出席者:本部役員3名 支部役員5名 会員6名(大阪3名 奈良2名 滋賀1名)
家族等3名 計17名

クリスマス飾りが美しい大阪で今年も総会を行いました。今回は久しぶりに顔を出して下さった会員さんや、入会しようかと思案中の方の参加もあり、参加者の幅がいつもより厚くて、とても嬉しい総会になりました。先ずはいつも通り、議題等の審議、それは直ぐに終わり、Keithさんの楽しいパーカッションの音楽を聴きながらの会食となりました。Keithさんは即興で音楽を創るという才能の持ち主で、その場に合わせた音楽が流れてきます。演奏が終わった後も、数々の珍しい楽器に魅せられて、会員は楽器の周りに集まり、音楽や楽器について、Keithさんに色々伺いました。

その後、サーバス50周年記念誌担当のA様から、50周年誌についての現状報告があり、たくさん集まった原稿を、どのように圧縮して50周年誌を編集されているか、苦勞の一端が伺えました。そして、会員の自己紹介や久しぶりに会った人たちとの楽しい会話が弾み、最後はTさんの音楽です。オカリナの美しい音色で、アニーローリー等馴染みのある曲を演奏して下さい、皆でオカリナの調べにのせてホワイトクリスマスを歌いました。その余韻を持って帰途についたという楽しい温かい総会でした。



総会では、以下の事が報告・討議され、決定しました。

1, 2011年度事業報告

2月26日	奈良市 旬彩ひより	国内会議に向けて 新入会員を受け入れる時の手立て	9名
5月22日	会員 H.N 様宅	講演 サンタマリアルーク氏	15名

9月19日	大津市旧大津公会堂	国内会議の報告 若い会員について(参加費) 来年の国内会議について グループメールについて	18名
10月31日(月)	湖南アルプス「堂山」	ハイキング	7名
12月11日(日)	大阪弥生会館	総会	17名

会報は例会後に5回発行しました。

2、本年度の取り組みより

- ①東日本大震災に対して東北支部から支援の要請があり、支部会員が創意・工夫で精力的に支援に取り組みました。
- ②「日本サーバスホームページの画面バージョンアップ」について国内会議へ提案し、バージョンアップを図ることが決定されました。
- ③サーバス50周年記念誌に載せる近畿支部の原稿提出を完了し、編集長が編集された50周年誌の点検をしています。
- ④会員同士の交流を図るために、近畿支部のグループメールを作りました。
- ⑤サーバススペインからの要請により、支部の若いメンバーが写真を写してスペインへ送り、その写真がSIニュースに採用されました。

3、今年度文章化した支部規則

新入会希望者に対する手立てについて(2011年2月例会にて)

入会時は今まで通りの面接が良い。Letter of Introductionを出す時は、出す前に例会に参加して頂き、サーバスについての理解を深め、自分も相手も快い交流が出来る様にして頂く。

若い会員について(2011年9月例会にて)

若い方は金銭的に苦しいので、3000円以上のサーバスの会合には、3000円を超えた分は支部会計から補助する。又、例会も参加費があまりかからないように工夫する。

4、役員について

ホストコーディネータのTeさんが中国へ語学研修に行かれるため、その後任にSさんが、又、50周年誌編集委員にTaさんが決まりました。Te様、お役目有難うございました。

5、2012年度事業計画

2月	春の例会
3月17・18日	日本サーバス国内会議
5又は6月	初夏の例会
9又は10月	秋の例会

12月	総会
未定	お楽しみ例会

会員宅での1品持ち寄り例会は人気があるので、今年も実現出来るようにしたいと思います。
 例会はなるべく費用のかからない所を選びます。
 会報は原則として、例会後に発行します。

6、2011年度近畿支部会計中間報告、及び、2012年度支部予算案は承認されましたが、皆様には、12月末日に2011年度の会計を締めてから報告いたします

2、トラベラー報告

イタリアの国内会議

堺市 O.N

9月20日から11月18日までイタリアに滞在していましたが、20年来の友人で、又、イタリアサーバスの創設者でもある L.U 氏から、サーバスの国内会議に参加してみないか？と誘われて、思いがけなく10月26日からシチリアのトラパニに行ってきた。イタリア全土から約130名の会員



が集まり、外国からは私を含めて3名でした。会議自体は土曜の夜会食後の数時間と日曜の午前だけでしたが、前後のプログラムが盛り沢山で、Moziaの塩田、Segestaの遺跡、Marsalaのガリバルディ記念館、Egadi諸島のマグロ漁場、シチリアのガンジーとも称されている Danilo Dolciの業績を辿るツアーなど、全部参加すると4日間かかりました。でも殆どの会員は、一週間から10日間ほどシチリアに滞在していて、其々の休暇を楽しんでいるようでした。イタリアではこのような国内会議が各地方回り持ちで春と秋に2回開かれているそうです。

添付の写真は・・・会議の様子、Caltanissettaの Giovannaさんが Mさんに宜しくとの事でした。会議に誘ってくれた Lと Segestaの遺跡で・・・です。

3、トラベラー受け入れ報告

Jさんとの出会い

和泉市 A.K

11月29日から12月3日まで、南プロバンスに在住のJさんが、我が家に来てくださいました。サーバスで、初めてのトラベラーを受け入れました。

彼女は、日本が大好きで、10月から1月まで滞在をしていると聞き、私はびっくりしました。私の旅行は、2週間くらいでしかなく、「そんなに長く家を空けて大丈夫？」「家族・友達が時々見てくれるから大丈夫なの」流ちょうな日本語で答えてくれました。フランスで



の生活を聞きました。今は、ロシア語も勉強していて、夏は、サーバスでロシアに行く計画を立てているそうです。なんだか、うらやましくなりました。

難波・大阪城公園と2日間は、一人で出かけ、次の日、私と一緒に、奈良公園に出かけました。興福寺で阿修羅像、東大寺で大仏を見て、猿沢の池の周りを歩きました。Jさんは、私の言葉の単語・イントネーションがとても気に入り何度も聞きなおしていました。日本語の勉強には大事な事なのによって言われました。方言が多くて、標準語でない私の言葉づかいには、驚いていました。すべてに、興味を持っていて、メモしながら聞いていました。JR奈良駅で、電車を待っていると、下校途中の小学生を見かけました。「保護者は、どこなの？フランスでは、かならず誰かが付き添っている。」「日本では、登下校は、付き添いがいないのよ。」日本とフランスとの違いを話しました。

お友達を招いての夕食会をしました。フランスワインを用意し、彼女が、グラスに注いでくれました。そして、お互いの趣味・夏の旅行の話と、時間を忘れていました。

次の日、福岡に行くため、新大阪まで送って行きました。また、1月は、京都のホテルに滞在するそうです。気をつけて、自宅に帰ってほしいです。

今回の出会いは、とっってもよい思い出となり、また、フランスで再会したいと思いました。

Mさんを迎えて

池田市 K.H

M. A. Rさん スペイン 2011年11月16日～19日

マドリッドで編集、校正の仕事フリーでしているMは、一昨年の2009年5月に初来日、そのとき我が家にお迎えして以来の再会となりました。彼女は無類の旅好きで、今年も数えてみれば合計4ヶ月は外国暮らしだと笑っていました。今回の日本の旅も1カ月以上かけて北は日光から、関東、九州、北陸とまわり、関西で



は京都と奈良を経て、旅程の最終段階を家で過ごしていただきました。各地でなつかしい再会や新しい出会いを楽しまれたようです。

そもそも M が日本に関心をもったのは、約 50 年前に出版されたスペインの作家 Jose Maria Gironella の日本旅行記だったそうです。友人の有名なギタリスト Narciso Yepes とともに各地を旅して、日本と日本人を紹介しているこの本の中で、もっとも記憶に残ったのは、「しかたがない」という日本語だったようです。さすが作家の鋭敏な観察眼と洞察力です。たしかに「しかたがない」は、良くも悪くも私たちの国民性を示すキーワードの一つかもしれないと、M と話していても思い当たる節は多々ありました。旅へと絶えず彼女を駆り立てるのは、人一倍旺盛な好奇心のようです。

自分の足と五感をフルに使って興味の赴くまま、なんでも観察し、カメラに収め、メモし、調べる、まるで作家の取材旅行のようです。実際、時々小説も書いたりすると言っていました。前回の時も帰ってから、これはどんな祭りか教えてほしいと画像が送られてきました。ちょうどゴールデンウィークで大阪の中之島はイベントで賑わっていたそうです。よく見ると踊っている法被姿と万幕に梅の花がありました。天神さんのシンボルの梅の花です。早速、菅原道真と梅の花、天神さんにまつわるエピソードを伝えて喜んでもらいました。わずかな手掛かりから事件を解決する名探偵ポアロになったような、こちらもちよっといい気分でした。今回も大阪市内を精力的に歩いてまわっていました。

夕食時に機関銃のように飛び出す縦横無尽の話が面白くて(聞き取れなかったところもたくさんありましたが、そこは想像力で補って)、3 日間はあっという間にすぎました。おみやげにお気に入りの日本の味、しそのふりかけ、鰹節、抹茶などをたくさん買い込んで帰っていきました。帰国の翌日は総選挙だということでした。深刻な財政危機のなかでの新政権の誕生を“shikata ga nai. We will try to live with it in a positive way.”とメールにありました。

M さんは我が家にも、11月11～13日に来られました。彼女はとても運がついていました。夜間照明が美しい天徳院へ行ったら、何とその日はライブがあり、お寺の庭を借景に、その雰囲気にごくマッチした音楽を楽しみました。又、東福寺では、お火炊き祭があり、これは私も始めてみるものでした。面白かったのは、ここは東福寺の中の稲荷神社で、お火炊き祭は神社の行事です。でも、お火炊き祭を取り行うのは、総勢何十人と言うお寺の御坊さん、「神社の行事なのに、お坊さんがするの?」「昔神仏習合どしたやろ、、、。」でした。



H.T

同じ名前の M さん

東大阪市 M.T

スペイン、マドリッドにお住まいの M さん、2月20日、21日に我が家に宿泊をしました。彼女は英国で働いている時に LOI を承認してもらいました。LOI の承認をもらうまでに3カ月を要しました。その理由は、彼女は外国人なので、身元の確認に英国での承認に時間が必要でした。LOI が発



行の条件として以下の書類が必要でした。

- 1) 彼女の職場の上司の推薦状、本人の性格に関するコメント1通
- 2) 彼女の英国人の推薦状、本人の性格に関するコメント1通

推薦状の内容は、社会生活での人との協調に問題がないかどうか等が書かれています。彼女のお話から英国では LOI を発行する時には慎重に時間をかけているのだなどの感じがしました。

ミュージックセラピストと尺八の出会い

京都市 K.K

S. R さんは ドイツ、ハイデルブルグ大学医学部で、ミュージックセラピストとして、生徒さんに教えておられる。今回、福岡と久留米での講演に來日され、一週間のお仕事のあと京都の我が家にて二泊滞在、初めての京都を楽しみました。來日前の LOI と共にメールで、京都で尺八の演奏を聴きたいので、演奏会を探しておいてほしいとのことでしたが、



滞在されている日には、演奏会はなく、何とかと思っていましたら、身近に知り合いの娘さんが、プロの尺八の演奏家として活躍されているということで、我が家でプライベートコンサートをしていただけました。演奏の後は尺八のレクチャーも大喜びの S さんでした。サーバスメンバーの T さんにも来ていただき、しばし尺八の音色を楽しみ、あとはお食事をしながら、福島原発の話から、彼女の体験されたドイツで小さな子供さんを育てておられる時、チェルノブイリの原発事故があり、はるかドイツでも子供への影響がニュースになり、怖かったとお話をされて、いつの間にか、その話題になっていました。

京都では、国民文化祭が開かれている最中で、下鴨神社では、全国の生け花の家元のお花の展覧会に出会い、大徳寺では龍源院で、お茶会に出会い、お茶席に入れていただき、初めての茶道も体験されました。アーティストでもある彼女は、いろいろなものに興味があり、短い滞在でしたが、伏見稲荷、楽美術館、そして、ダンスパフォーマンズに使うための高下駄を買いたいと言われたが、どこに売っているのやら私もわからず、友人に聞こうと電話したところ、差し上げてもいいものがあるということで、祇園の友人家に伺い、高下駄もゲットされて、本当に、ラッキーな S さん。たくさんの日本の文化に触れていただくことができ、ホストとしても満足な三日間でした。

1年間の旅

京都市 H.T

アメリカ、サンタクルーズの D・L さんご夫妻と10歳の娘の A さんが、11月3～5日に來られました。彼らは1年間かけて世界を旅されています。いつものごとく、伏見稲荷神社と東福寺へご案内。伏見稲荷神社は今年1300年祭であちらこちらを工事され、とても美しくなっていて皆さん感激、稲荷山の頂上近くまで千本鳥居をくぐりぬけて歩きました。そして、我が家で昼食の後、今度は陶器が見たいとの事で、



近くの清水焼の窯元へ行きました。Lさんはいろんなハンドクラフトに興味があり、とても熱心に見ていられます。そして、泉涌寺へ。その日は暑い日で、Aちゃんがアイスクリームを食べた〜という事で、ティタイムになり、観光は終わりました。Aさんは毎日パソコンで勉強をして、それを学校に送り、又、学校から次の課題が出るという勉強の仕方で、1年間の旅行が認められています。それで、Aさんが勉強をされている間、私も手芸が趣味なので、私の作品をLさんにお見せしました。染色が気に入って、「こんなの私もしたい」でしたが、染料を作るのに時間がかかるので出来ず、今度は何処へも行かずこれをしに来るとの事でした。ご主人も日本が好きで、お父さんと日本の銭湯の様な温泉を作られ、それが仕事です。写真を見せてもらうと、作りもとても日本的でした。私はトラベラーに要らなくなった着物をあげているのですが、袴はあまり無いのであげた事はありません。でも、Dさんがとても気に入られたので、奮発してあげちゃいました。他のトラベラーは観光に忙しいですが、彼らはさすが1年間かけて旅行しているだけあって、ゆったりと楽しい時を過ごせました。

オランダ在住 A さん受入れ

堺市 S.H

2011.12.19～21の間、オランダ在住日本人であるAさんを迎えました。Aさんは、お若いときに Servas 会員となられ、なんと初めて受入れたオランダ人男性トラベラーとご結婚なさって、彼の地に移住された女性です。オランダでは Servas 役員としてもご活躍されており、これまでホスト側・ゲスト側として様々なご経験をなさってきたそうです。トラベラーとしては、ヨーロッパからならアフリカやトルコ、中東に行きやすいとのことで、例としてタンザニアへの旅をお話し下さいました。電気や水道等のインフラが整っていない環境にも拘らず、大釜で水を沸かして風呂湯として提供してくれたホストの温かなもてなしが印象的だったとのことです(一方で、道中の乗合タクシーで強盗に会ったが、何とか切り抜けたとの冒険譚もありました)。また、受け入れ側としては、韓国の方々の勢いが欧州でも増しているとのことで、直近の例では若者4人組が、電気炊飯器持参(!)で自宅を訪れた、とのことです。韓国人も異国ではご飯の味が恋しくなるんでしょうね。その他にも日本人や米国人等様々な人々を数多く受け入れてきたとのお話でした。今回、当方にとっては直前の受入れ打診であり、また、年末で仕事を多く抱えていたため、残念ながら観光には同行できずでしたが、レンタサイクルや近くの観光名所をお伝えしたところ、持ち前の行動力で主要地点を全て巡って来られたと、夕飯時に伺いました。短い時間でしたが、こちらも彼女との有意義な時間を過ごさせて頂きました。



会えて良かったね

京都市 H.T

我が家では、Aさんを12月17～19日に受け入れました。Aさんの京都訪問の第1の目的は、学科の友人に幾ら連絡をしても連絡がつかないから、彼女がどうしているかを知りたいという事でした。

17日、彼女の家に行ってベルを押せども反応なし。腰を据えて門で座っていると、他の訪問者があり、彼女は家にいるはずだとの事で、その方の助力で友達に会えたとの事で、喜び一杯で我が家に来られました。本当に良かったね！！。



次の日、その友達の妹さんから電話があり、午後四條で皆で合おうとの事でした。朝食後、伏見稻荷神社へ。「長い間日本にいたけれど、ここは初めて。主人にも見せたい」とお気に入りでした。東福寺にも回って、我が家で昼食。四條辺りでトラベラーに人気のある所を彼女に告げて、彼女は出発。夕方、又、笑顔一杯で帰って来られました。友達、妹さんとその御主人で私が推薦した所へ行き、錦市場では妹さんのご主人が色々説明して下さいましたとの事。その御主人もオランダ人で大の日本好き。「オランダの人に日本の事を教えてもらうとはね。」と和やかな夕食となりました。

5ヶ月の赤ちゃん

京都市 H.T

12月22～24日メキシコから、Ar、Anご夫妻、11歳のMさんと5ヶ月のNちゃん一家を迎えました。22日は6時半に東福寺の駅で待ち合わせ。7時になっても来られません。「どうなってんの？こんな人はこりごり」と思いかけた頃電話が入り、コインロッカーの鍵を無くして今京都駅にいるとの事。そんな事で合えたのは8時を過ぎていました。一杯文句を言おうと思っていたのに、5ヶ月のベビーNちゃんと目があって、彼がにっこり私に微笑みかけました。すると心ならずも”Welcome!”なんて言葉が口から飛び出してしまって、無事な幕開けとなりました。



23日は私の友人で、2012年からサーバスの会員になれるTさんがディホストをして下さり、10時30分に東福寺駅で待ち合わせです。彼らはそれまでに伏見稻荷神社へ行きたいとの事で、朝食前の7時に家を出て、お稲荷さんへ行きました。前の夜寝たのは10時前なのに、Nちゃんも一緒。全く元気な赤ちゃんです。Tさんは今までにも、何人か案内して下さい、大抵車ですが、今回はチャイルドシートが無いと違反になるので、一般交通機関を使います。ところが何と駅に着いたら、ご主人が彼らを送ってあげると、車で待っていて下さいました。金閣寺の後、銀閣寺へ。Arさんは大喜びで、「綺麗！綺麗！素晴らしい！」の連発でしたが、その日は寒くて、奥さんは参っていられたようです。その後は買い物がしたいと京都の繁華街へ。我が家には約束の7時に無事、帰って来られました。赤ちゃんが一緒なので、一杯の荷物を持つての旅ですが、とても微笑ましい家族でした。

4、会員交流「北から南から」

何卒よろしく

堺市 S.H

この度、Te 様の後任として、近畿支部ホストコーディネータの役目を頂きました S.H と申します。妻と母と5歳の息子と共に大阪府堺市に在住しております。Servas のことは同市内会員の T 様よりご紹介いただき、国際交流への興味、息子への情操教育等の観点から2011年3月に入会させて頂きました。まだまだ新米で勝手が分からず、皆様にご迷惑をお掛けすることあるかも知れませんが、本部/支部の各役員の皆様、会員の先輩諸氏のご指導を頂きながら微力ではございますがホストコーディネータの職を精一杯努めさせて頂く所存です。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

～～趣味遊遊遊～～

庭で遊ぶ オブジェ 盆石 盆景 草木 花 その他なんでも好きなこと

若い頃から庭弄りが好きで少しでもスペースがあれば花を植えたり鉢植えを置いたりちょっと爺くさいことをしておりました

我が家の庭は庭師を入れるような立派なものではありませんが 1 人でこつこつ遣る分には適当です

手で運べる程度の小さな石ばかりですが右にやったり左にやったり 階段を作ってみたり まあ随分しげくホームセンターにも足を運びました

毎年5月の連休にかけて信楽で陶芸祭りが開かれますが 偶然若手作家の陶芸市で見つけた音楽を奏でる小さな楽隊のオブジェが目にとまり買って帰りました



5年ほど前だったと思います 庭の平らな石の上に置いてやりますと妖精が庭に舞下りてきたみたいで ちょっと素敵です この小さな陶器の楽隊はフルートのほかにオカリナやトランペット、それにチェロなどもあり毎年のように買い足しました

お陰で最近庭も少し落ち着きましたが 今度は昔に植えたものがどんどん生長しすぎて困ります 切っても切ってもおっつきません

鉢植えだったはずのカロライナジャスミンは何時の間にか暴れて根もつるも鉢から飛び出し近くの桧に絡まって這い上がり凄惨なことになってきました

山芋の蔓やへくそかづらが絡み合い こちらも木をつたって上へ上へと茂り放題 良く言えば野趣味はありますが 手入れが追いつかずちょっと辟易です 私が病気でもすればもっと恐ろしいことになるでしょう

数えたことはありませんが狭い庭に何十種類も木や花が入り組んで茂る様子を庭のガーデンチェアに座って眺めるのも楽しいものです

そんな我が家の庭の一角にひよんなことから最近になって苔の盆栽が加わりました

ある日散歩の帰りに大きな苔が道に転がっていましたので可哀そうに思い家に持ち帰り浅鉢に植えてみました

これがなかなか面白く 最近は山歩きの途中で少しだけこっそり採取したりしたものを小鉢に植え付けて楽しんでます

苔はあまり場所もとらず乾燥にも強くテーブルの上に置いてインテリアとしても素適です

鉢は出来るだけ小さくて少し洒落たものを使います

まだ試みたばかりですから知らないことが多いのですがしばらく遣って見たいと思います

最近私の知り合いで小さな小さなセダムの盆景を部屋のインテリアにする仕事をしておられる方がおられます

私はこの方からいろいろ教えてもらったりしていますが ご興味のある方は「ミミコブター」の「うさぎ小屋」を覗いてください 小さなミニ盆景やミニ陶器のグッズが満載です

まあ我が家の庭など全然自慢できるものはあまりありませんが最近遊びで庭に配置した石の上や浅鉢の盆石に小さな陶器の小屋の焼き物を置いて楽しんでます

時々場所を変えてみたりして周りの植物に違和感のないように工夫したり ちょっとちまちましていますが庭に森の小人が遣ってきたようで独り悦に入っている次第です。

T.S 記



5、お願いとお知らせ

支部長

- * 会員の皆様には既にお知らせしていますが、2012年3月17～18日に京都でサーバス創立50周年記念国内会議が開かれます。どうぞ、多くの方のご出席と、運営についてのご協力を宜しくお願い致します。
- * 次の例会は、2月19日(日) お昼をはさんで奈良市で行ないます。詳しい案内は後日いたしますが、ご予約頂けるように、よろしく申し上げます。
- * サーバス旅行をされた方、トラベラーを受け入れられた方、報告をお寄せいただけるようお願いいたします。
- * 2012年度の年会費と、アンケートも宜しく申し上げます。

郵便振替払い込み

口座番号 00990-6-33645 加入者名 日本サーバス近畿支部